

# **がん患者の在宅療養支援冊子 活用普及に向けたアンケート**

**2015年10月～12月  
アンケート回収数 134件(回収率30.8%)**

**対象 434施設**

**全国のがん診療連携拠点病院のがん相談支援センター**

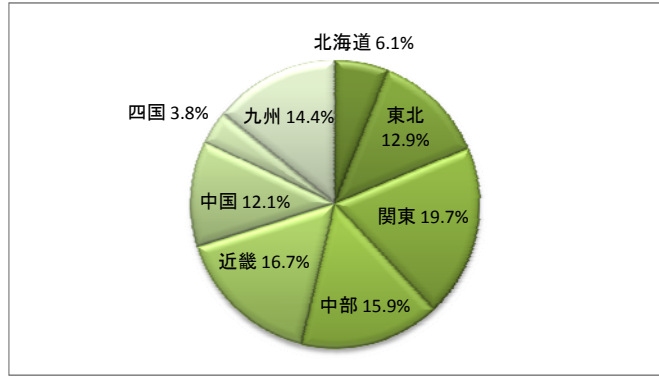
**東京都指定 がん診療連携拠点病院の相談支援センター**

**地域におけるがん患者の緩和ケアと療養支援情報  
普及と活用プロジェクト**

**<http://homecare.umin.jp/>**

■施設所在地

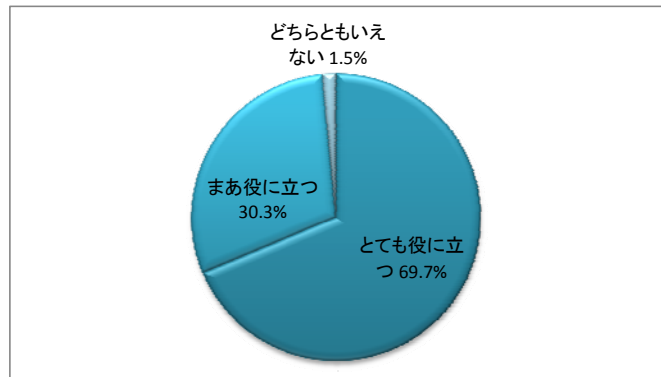
	回答数	比率
北海道	8	6.1%
東北	17	12.9%
関東	26	19.7%
中部	21	15.9%
近畿	22	16.7%
中国	16	12.1%
四国	5	3.8%
九州	19	14.4%
合計	134	101.5%



■「療養支援ガイド」は、A)ご家族、B)患者さん、C)医療介護福祉スタッフにとって役に立つと思いますか。

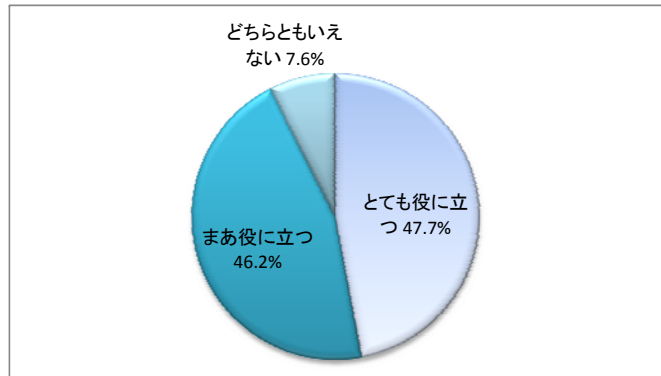
A)家族にとって

	回答数	比率
とても役に立つ	92	69.7%
まあ役に立つ	40	30.3%
どちらともいえない	2	1.5%
あまり役に立たない	0	0.0%
全く役に立たない	0	0.0%
合計	134	101.5%



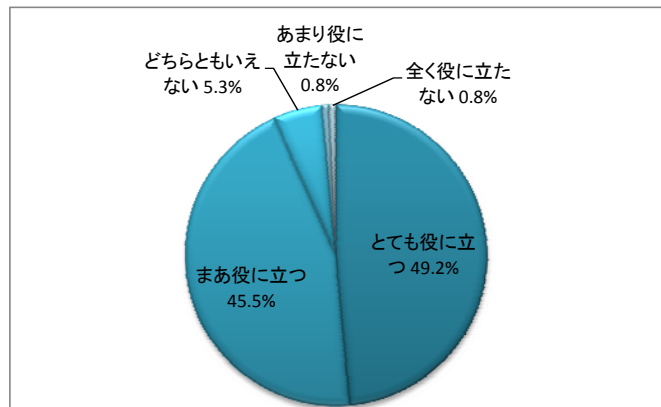
B)患者にとって

	回答数	比率
とても役に立つ	63	47.7%
まあ役に立つ	61	46.2%
どちらともいえない	10	7.6%
あまり役に立たない	0	0.0%
全く役に立たない	0	0.0%
合計	134	101.5%



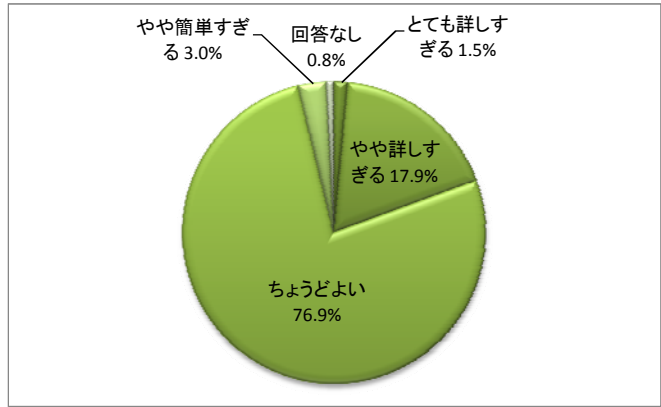
C)医療介護福祉スタッフにとって

	回答数	比率
とても役に立つ	65	49.2%
まあ役に立つ	60	45.5%
どちらともいえない	7	5.3%
あまり役に立たない	1	0.8%
全く役に立たない	1	0.8%
合計	134	101.5%



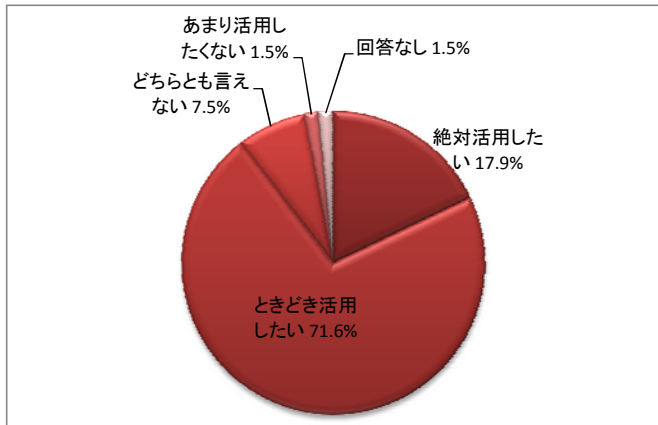
■内容は詳しくすぎますか、それとも簡単すぎますか。

	回答数	比率
とても詳しくすぎる	2	1.5%
やや詳しくすぎる	24	17.9%
ちょうどよい	103	76.9%
やや簡単すぎる	4	3.0%
とても簡単すぎる	0	0.0%
回答なし	1	0.8%
合計	134	100.0%



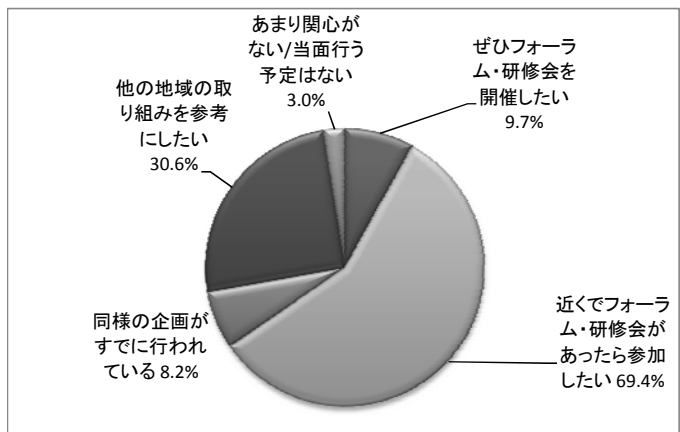
■患者・家族向けの説明や相談支援のときに活用したいと思いますか？

	回答数	比率
絶対活用したい	24	17.9%
ときどき活用したい	96	71.6%
どちらとも言えない	10	7.5%
あまり活用したくない	2	1.5%
全く活用したくない	0	0.0%
回答なし	2	1.5%
合計	134	100.0%



■プロジェクトでは、地域におけるがん患者さんとご家族の療養の支えとなる場づくりにつながるフォーラムや研修会を開催し、地域のがん患者さんとご家族への療養支援の充実を目指しています。フォーラムや研修会の開催について、ご意見、現時点でのご意向をお聞かせ下さい。(複数回答可)

	回答数	比率
ぜひフォーラム・研修会を開催したい	13	9.7%
近くでフォーラム・研修会があったら参加したい	93	69.4%
同様の企画がすでに行われている	11	8.2%
他の地域の取り組みを参考にしたい	41	30.6%
あまり関心がない/当面行う予定はない	4	3.0%
回答者数	134	
回答数	162	



※上記の比率は回答者数に対する比率です。

■「同様の企画がすでに行われている」の具体的な内容。

西濃在宅緩和ケア研究会、西濃地域患者連携連絡会、その他医師会主催、県主催など。
胃がんの患者様に対して、地域の胃がんの患者様向けの患者会をしています。
緩和ケア市民公開講座の中で、在宅についても取り組んでいます(年1回開催)。
年1回、当院にて市民公開講座を開催。
ケアカフェにいかわなど、医療者や在宅療養支援に関わる様々な職種の人たちが集まり、前回は「看取り」というテーマでワールドカフェ方式で話し合った。年2回開催中。
病院主催の健康フェア「がん関連」テーマの際に開催した事がある。
県内大学病院主催の研修会や、他団体(例:青森緩和医療研究会など)主催の研修会などが定期的に行われている。また、地域のMSWの会などもあり。
伊勢市の地域包括ケアで看取りのシッポを開いた。本冊子と同様の簡易版は自作。四日市市の「旅立ちに向けて」も良い冊子です。
県のがん相談支援部会で年に2回研修会を開催している。

■5. 加えたほうがよいと思う情報がありましたら、お書きください。

- 現状のままで良い …9 件
- 相談窓口や遺族会などの案内 …5 件
- 事務的な手続き（銀行、保険など）の詳細 …4 件
- 介護保険の具体的な内容 …4 件
- エンディングノートのように書きこめるもの …4 件
- 在宅から看取るまでの過程をわかりやすく図式で表わす …6 件
- 在宅に必要な介護用具をもっと具体的に紹介する …3 件
- 在宅療養が難しくなった場合の入院に関して …2 件
- 在宅療養を始めるにあたっての段取り …2 件
- むしろボリュームが多く感じる …4 件

■6. 現場での業務を通じて、情報活用（配布・普及）の可能性、課題、配布・活用を促す取り組みの提案など、お気付きの点があればご自由にお書きください。

- 院内の図書館・待合など目につく場所へ設置する …14 件
- がん情報サロンに設置する …6 件
- 配布用にもっと簡略化したものがあると良い …11 件
- 在宅療養を決める前の段階で活用したい …3 件
- 在宅のイメージが持てない方に有効的だと思う …3 件
- 一般の方へも広報してほしい …2 件
- 市民講座、研修会、学会等で紹介していく …6 件
- 在宅を検討中の患者さん、ご家族に直接渡したい …7 件
- 文字のサイズをもう少し大きくした方が良い …5 件

■7. この冊子に含まれる情報が、がん患者のご家族や支援する方の手に届き、在宅療養の場で効果的に活用されるためのご提案・ご意見がありましたらご自由にお書きください。

- 院内の相談窓口や図書室、待合室などへ設置する …11 件
- 全国の図書館に設置する …4 件
- HP やテレビ、新聞で広報する …4 件
- 公的な場所（図書館・役所・薬局など）へ設置する …3 件
- がん拠点病院のみに置くのではなく、地域生活支援センター、在宅医や在宅介護支援事務所に配布する …9 件
- 本屋で誰でも入手できるようにする …6 件
- 冊子をもとにした勉強会を開いたり、がん患者のご家族から意見をいただく …2 件

地域におけるがん患者の緩和ケアと療養支援情報  
普及と活用プロジェクト

- まずは医療関係者が在宅療養に向けて理解を深め、紹介できるようにする …4件
- 導入のためのパンフレットがあると良い …3件
- もっと簡略化したものが良い …14件